

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2006-167262(P2006-167262A)
 【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)
 【年通号数】公開・登録公報2006-025
 【出願番号】特願2004-365740(P2004-365740)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月14日(2007.12.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

該表示制御手段に対し、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づくコマンドであって、前記表示制御手段に対して送信する変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドを送信可能となっており、

前記表示制御手段は、前記変動時間変更コマンドに基づき、前記変動時間を変更して、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

該表示制御手段に対し、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、繰り返し実行する所定処理において前記変動時間指示コマンドを前記識別情報の変動表示の開始に際して送信し、当該変動時間指示コマンドを送信した処理以降の予め定められた回数後の所定処理において、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づくコマンドであって、前記表示制御手段に対して送信した変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドを送信可能となっており、

前記表示制御手段は、前記変動時間変更コマンドに基づき、前記変動時間を変更して、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

該表示制御手段に対し、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき当該変動表示の開始に際して決定されるコマンドであって、前記表示制御手段に対して送信する変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドを送信可能となっており、

前記表示制御手段は、前記変動時間変更コマンドに基づき、前記変動時間を変更して、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

該表示制御手段に対し、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、繰り返し実行する所定処理において前記変動時間指示コマンドを前記識別情報の変動表示の開始に際して送信し、当該変動時間指示コマンドを送信した処理以降の予め定められた回数後の所定処理において、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき当該変動表示の開始に際して決定されるコマンドであって、前記表示制御手段に対して送信した変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドを送信可能となっており、

前記表示制御手段は、前記変動時間変更コマンドに基づき、前記変動時間を変更して、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき、前記表示制御手段による演出を当該変動表示の開始に際して決定する演出決定手段を有し、前記表示制御手段に対し、前記演出決定手段にて決定された演出に対応するコマンドであって、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

前記演出決定手段にて決定された演出に対する時間変更演出を、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき、当該変動表示の開始に際して決定する時間変更演出決定手段を有し、

繰り返し実行する所定処理において前記変動時間指示コマンドを前記識別情報の変動表示の開始に際して送信し、当該変動時間指示コマンドを送信した処理以降の予め定められた回数後の所定処理において、前記時間変更演出決定手段にて決定された時間変更演出に対応するコマンドであって、前記表示制御手段に対して送信した変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドを送信可能となっており、

前記表示制御手段は、

前記識別情報の変動表示に関し、前記変動時間指示コマンドに対応する変動態様を記憶する変動態様記憶手段と、

前記主制御手段から送信された変動時間指示コマンドに基づき、前記変動態様記憶手段

に記憶された変動態様の中から今回の識別情報の変動表示に関する変動態様を決定する変動態様決定手段とを有し、

前記変動時間変更コマンドに基づき、前記変動態様決定手段にて決定された変動態様下において前記変動時間を変更し、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の遊技機において、

前記表示制御手段は、前記識別情報の変動表示として複数の絵柄列を変動表示させ、通常時は各絵柄列を順次に停止表示させて最終停止表示するよう構成されており、前記変動時間変更コマンドを受信すると、前記各絵柄列のうちの一以上の絵柄列の停止表示までの時間を変更するよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の遊技機において、

前記表示制御手段は、

前記複数の絵柄列として第 1 停止絵柄列、第 2 停止絵柄列、第 3 停止絵柄列の 3 つの絵柄列を変動表示させ、通常時は前記第 1 停止絵柄列、前記第 2 停止絵柄列、前記第 3 停止絵柄列の順に停止表示させて最終停止表示するよう構成されており、

前記変動時間変更コマンドを受信すると、前記第 2 及び第 3 停止絵柄列の停止表示までの時間を変更するよう構成されており、

前記変動時間変更コマンドに基づき、前記第 2 停止絵柄列の停止表示までの時間を延長し、当該第 2 停止絵柄列における時間延長に対応させて、前記第 3 停止絵柄列の停止表示までの時間を延長可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の遊技機において、

前記変動時間変更コマンドには、前記変動時間を変更しない旨を通知するものが含まれており、

前記主制御手段は、前記変動時間指示コマンドと対になるように、必ず前記変動時間変更コマンドを送信するよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 9】

識別情報を表示可能な表示手段と、

該表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき、前記表示制御手段による演出を当該変動表示の開始に際して決定する演出決定手段とを有し、前記表示制御手段に対し、前記演出決定手段にて決定された演出に対応するコマンドであって、前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を示す変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

前記演出決定手段にて決定された演出に対する時間変更演出を、前記識別情報の変動表示の開始に際して取得可能な情報に基づき、当該変動表示の開始に際して決定する時間変更演出決定手段と、

前記時間変更演出決定手段にて決定された時間変更演出と、前記変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドとの対応情報を記憶する対応情報記憶手段と、

前記演出決定手段にて決定された演出と前記時間変更演出決定手段にて決定された時間変更演出とに基づいて、変更後の変動時間を演算する主制御側演算手段とを有し、

繰り返し実行する所定処理において前記変動時間指示コマンドを前記識別情報の変動表示の開始に際して送信し、当該変動時間指示コマンドを送信した処理以降の予め定められた回数後の所定処理において、前記時間変更演出決定手段にて決定された時間変更演出に

基づき前記対応情報記憶手段を参照することによって決定される前記変動時間変更コマンドを送信可能に構成されると共に、前記主制御側演算手段にて演算された変動時間に基づいて識別情報の最終停止表示タイミングを把握可能に構成されており、

前記表示制御手段は、

前記識別情報の変動表示に関し、前記変動時間指示コマンドに対応する変動態様を記憶する変動態様記憶手段と、

前記主制御手段から送信された変動時間指示コマンドに基づき、前記変動態様記憶手段に記憶された変動態様の中から今回の識別情報の変動表示に関する変動態様を決定する変動態様決定手段と、

前記変動時間指示コマンドにて示される変動時間に基づいて前記変動時間変更コマンドによる変更後の変動時間を演算する表示制御側演算手段とを有し、

前記変動態様決定手段にて決定された変動態様下において前記表示制御側演算手段にて演算された変動時間を採用して前記時間変更演出を実行し、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 10】

発射された遊技球が案内される遊技領域と、

前記遊技領域に設けられ、遊技球が入球可能な始動入球手段と、

前記始動入球手段への遊技球の入球を検出する入球検出手段と、

前記遊技領域に設けられ、識別情報を表示可能な表示手段と、

前記表示手段をして、前記識別情報を変動表示させ、その後、前記識別情報を最終停止表示させる表示制御手段と、

前記入球検出手段による入球検出に基づき、前記表示制御手段による前記識別情報の変動表示の開始から最終停止表示までの変動時間を、当該変動表示の開始に際して決定する変動時間決定手段を有し、前記表示制御手段に対し、前記変動時間決定手段にて決定された変動時間に対応する変動時間指示コマンドを送信する主制御手段と

を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

前記変動時間決定手段にて決定された変動時間の変更量を、前記入球検出手段による入球検出に基づき、当該変動表示の開始に際して決定する変更量決定手段と、

前記変更量決定手段にて決定された前記変動時間の変更量と、前記変動時間指示コマンドで示される変動時間を変更させる変動時間変更コマンドとの対応情報を記憶する対応情報記憶手段と、

前記変動時間決定手段にて決定された変動時間と前記変更量決定手段にて決定された変更量とに基づいて、変更後の変動時間を演算する主制御側演算手段とを有し、

繰り返し実行する主制御処理において前記変動時間指示コマンドを前記識別情報の変動表示の開始に際して送信し、当該変動時間指示コマンドを送信した処理以降の予め定められた回数後の主制御処理において、前記変更量決定手段にて決定された変動時間の変更量に基づき前記対応情報記憶手段を参照することによって決定される前記変動時間変更コマンドを送信可能に構成されると共に、前記主制御側演算手段にて演算された変動時間に基づいて識別情報の最終停止表示タイミングを把握可能に構成されており、

前記表示制御手段は、

前記識別情報の変動表示に関し、前記変動時間指示コマンドに対応する変動態様を記憶する変動態様記憶手段と、

前記主制御手段から送信された変動時間指示コマンドに基づき、前記変動態様記憶手段に記憶された変動態様の中から今回の識別情報の変動表示に関する変動態様を決定する変動態様決定手段と、

前記変動時間指示コマンドにて示される変動時間に基づいて、前記変動時間変更コマンドに基づく変更後の変動時間を演算する表示制御側演算手段とを有し、

前記変動態様決定手段にて決定された変動態様下において前記表示制御側演算手段にて演算された変動時間を採用し、前記識別情報の最終停止表示を行うよう構成されているこ

とを特徴とする遊技機。